



こんにちは、岡田よしひでです

2020年6月21日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.40

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

定例会への議案説明

県議会6月定例会に提出される約200億円の6月補正予算案などの議案について17日、会派説明がありました。議会は25日開会です。

今回の補正予算案は、新型コロナウイルス感染症の予防、感染拡大防止に約128億円、情報発信、相談体制整備に約0.1億円、経済影響対策に約70億円、危機事象の備え等に約2.5億円となっています。

国の第二次補正予算の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の総額は2兆円ですが、高知県への交付限度額はまだ未定です。国の第一次補正の同



斉藤牧場の山地放牧（6月15日、南国市白木谷）

交付金総額は1兆円で、高知県への交付限度額は3.5億円で、今回は同額 + αの交付金活用事業を行います。

感染予防、感染拡大防止では、医療従事者（対象人数約3万人）、介護・障害福祉施設職員（対象人数約4万人）に対して支給額20万円、10万円、5万円の慰労金を給付します。支給方法等については、国において検討中です。

経済影響対策では、国は企業を通じての雇用調整助成金の支援が受けられない労働者が直接申請できる給付金制度を新設。新型コロナウイルスで休業手当をもたえない労働者の収入確保（賃金の8割）制度で、申請手続きの詳細等は6月下旬ころに発表されます。

県は6月補正予算案に、本県独自の事業者の社会保険料負担を支援する特別支援給付金を新設しています。また、県経済回復へ6月15日から、「食べて！遊んで！高知家応援プロジェクト」をスタートさせました。今後、観光リカバリー戦略に基づく様々な応援・感謝キャンペーンが計画されています。

県教組役員と懇談

党県議団は6月12日、県教組役員と懇談し、新型コロナウイルス感染症対策に伴う学校現場の実情などについて伺いました。6月補正予算案には、校務支援員の追加や、公立大学の授業料等減免の支援が盛り込まれています。

おむすび通信 (40)

10日、高知県農業協同組合土長地区三和支所運営委員会（浜田勉委員長）が土長地区本部（旧JA南国市本所）で開かれ出席しました。私も運営委員の一人です。毎年、里改田の三和支所で開かれる委員会ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で間隔をあけて座れるように地区本部の広い会場。南国から嶺北までの土長地区を統括する徳久一夫常務理事の挨拶をうけ、6月29日に開く第2期通常総代会に先立ち、県内の集出荷場の統合計画など事業内容等の報告がありました。▼13日、南国市スポーツ協会（西岡照夫会長）の令和2年度総会がスポーツセンターで開かれ、出席しました。顧問を仰せ付かっています。平市市長、土居議長からご挨拶をいただき、役員から事業報告等がありました。また、高知県サッカー協会から、南国市の吾岡山に天然芝、スポーツセンターに人工芝のグラウンド等の整備を進めたいとの提起がありました。▼15日、杉本すじめ市議と一緒に山地放牧を行なっている白木谷の斉藤牧場を訪問しました。



南国市、高知市が眺望できる斉藤牧場